

- ▶ 亀山市では、「亀山市鈴鹿川等源流域の自然環境と歴史的資源を守り継ぐ条例」に定める「鈴鹿川等源流域」において森林整備を推進していく方針である。
- ▶ 令和4年度については、森林経営管理制度に基づく以下の取組を実施。
 - ・加太北在家・加太中在家地区において、意向調査を実施した。

□ 事業内容

1 意向調査の実施

- ・加太北在家・加太中在家地区において意向調査を実施した。

【事業費】7,278千円（全額譲与税）

【実績】回答率81.7%（うち市と調整86.7%）

1,109筆 154.9haについて、市と調整の回答を得た。

□ 取組の背景

森林経営管理事業の実施にあたっては、森林所有者の意向を確認する必要があり、亀山市では令和元年度より「亀山市鈴鹿川等源流域の自然環境と歴史的資源を守り継ぐ条例」に定める「鈴鹿川等源流域」での意向調査を地区毎に随時実施している。

今年度は加太北在家・加太中在家地区において実施した。



（意向調査説明会の様子）

□ 工夫・留意した点

- ・意向調査の実施に合わせて、説明会を開催することで森林所有者への事業内容の周知を図った。
- ・三重県、みえ森林経営管理支援センター、森林組合と情報共有を行うことで、円滑な業務を行った。

□ 取組の効果

森林所有者の意向確認を行うことで、154.9haの集積計画を策定しうる森林を確保することができた。今後、境界明確化及び林分調査を実施し、集積計画を策定可能か検討していく前段階の準備を完了することができた。

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：37,638千円	②私有林人工林面積（※1）：7,905ha	
③林野率（※1）：62.7%	④人口（※2）：49,835人	⑤林業就業者数（※2）：53人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より